あなたの街のでんきこうじやさん

電気のかわら版









~ 今月のトピックス ~

9月1日は「防災の日」です! 皆さんご存知でしたか? 防災の日を中心とした「2021年8月30日~9月5日」は防災週間と定められており、全国各地で防災訓練やさまざまな啓発活動が実施されています。

1923(大正12)年9月1日に起きた関東大震災にちなみ、さまざまな災害についての認識を深め、それらの災害に対処する心構えを準備するために、1960年に制定された啓発日です。

パナソニックが今年度実施した「防災意識アンケート」の調査によると、

「自然災害について、不安に感じている」と答えた割合は 70.1% 「自然災害への備えがまだできていない」と答えた割合は 71.1%

という結果でした。不安を感じている方が多いなかで、備えが必要だと思っているけどまだ準備ができていない方もたくさんいらっしゃるようです。

皆さんも、ぜひこの機会に、ご家庭の防災グッズの準備や点検を行い、 身の回りの危険な箇所、古くなった電気設備のチェック、 また避難場所や避難経路の確認をしっかりしておきましょう!

パナソニックでは、いざという時に皆さんや皆さんの大切な人・モノをお守りするための「もしもに備える電気設備」をご用意しています。 ぜひ一度ご検討されてみてはいかがですか?



※出典:パナソニック「もしもの備え白書」から引用 https://panasonic.jp/life/safety/130017.html
※出典(一部):パナソニック「毎日が、備える日。JHPより引用 https://sumai.panasonic.jp/gensai/

木村電機からのメッセージ

9月に入っても日中は暑いですが夕方になると涼しくなったような気がしますね⑥ 今年の夏は過去で一番暑かった夏とTVでも流れてますが本当に暑かったな~と思いました。 長い夏休みも終わり子供たちは学校が始まりましたね娘はまだ夏休みのままがいい~と言いながら学校に行きました⑥ まだ30度以上超える暑さなのでちゃんと暑さ対策をしながら

また今月も頑張りましょう!



もしもに備える電気設備をおすすめします

~地震・台風などの「二次災害」から、住まいと家族を守るために~









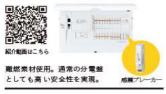
地震や台風などで、最も注意しなければならないのが、「二次災害」です。 大きな揺れの後に生じる、建物の崩壊や火災、大雨の後の土砂崩れや 洪水などで、多くの命が奪われてしまう場合もあります。揺れが収まっても、 台風が過ぎ去っても、安心というわけではありません。

I	建物・家屋の倒壊 62.9%
2	火災53.7%
3	停電47.5%
4	断水47.2%
5	漏電・ガス漏れ27.5%
6	交通網の麻痺20.1%
7	津波15.8%
8	液状化現象12.5%
9	土砂崩れ9.9%
0	原発や化学工場5.8%

おススメ① 通電火災に備える!

「火の用心ブレーカ」 震度 5 以上でグラっときたら、電気を自動オフ。 感震ブレーカーが、通電火災を未然に防止。

新築にオススメ

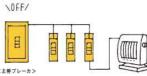


地震あんしん ばん (感震プレーカー付住宅分電盤)











震度 5 強以上で警報音を鳴らし > 主幹プレーカを 3 分後*に強制遮断 > プレーカを気にせず避難できる

おススメ② 停電・避難に備える!

「足元見える灯」 停電と同時にパッと自動点灯。 保安灯として、足元を明るく照らします。



※I長時間停電時:自動点灯後30分後に消灯。(電池消耗防止)※2新品のEVOLTA使用時。

おススメ③ 長引く停電に備える!

「貯電箱」 イーブロック新登場♪ 蓄電池に蓄えた電気で、 停電時も必要な機器が使えます。



【使用例】



冷蔵庫 30W



〒300-2707 茨城県常総市本石下 4786 TEL.0297-42-2141 FAX.0297-42-3474 URL / https://www.kimuradenki-4life.com/E-mail / info@kimuradenki-4life.com



